

JA 茨城むつみ

1. 基本的事項

(1) 概要（令和4年7月31日現在）

- ①名 称 ・ 茨城むつみ農業協同組合
- ②所 在 地 ・ 茨城県猿島郡境町長井戸23番地
- ③設立年月日 ・ 平成6年2月1日
- ④地 区 ・ 古河市、境町、五霞町、坂東市（旧猿島町）
- ⑤組 合 員 数 ・ 正組合員 6,894名
・ 准組合員 3,556名
- ⑥役 員 数 ・ 30名（理事 23名・監事 7名）
- ⑦職 員 数 ・ 281名（男性156名・女性125名）

(2) 主な農畜産物

【 米 】 コシヒカリ

【 野 菜 】 レタス・トマト・白菜・ねぎ・かぼちゃ・にんじん
ニガウリ・カリフラワー

【 花 卉 】 バラ

【 畜産物 】 豚肉

令和4年4月1日現在

- 【銘柄産地指定品目】
- ①レタス（境町）
 - ②にんじん（古河市）
 - ③にがうり（古河市）
 - ④サニーレタス（古河市）

- 【銘柄推進産地】
- ①ブロッコリー（総和地区）
 - ②ネギ（境町）
 - ③春はくさい（猿島地区）
 - ④トマト（猿島地区・境町）
 - ⑤かぼちゃ（総和地区）
 - ⑥カリフラワー（境町）
 - ⑦長なす（総和地区）

(3) 子会社名と事業の内容 ※該当なし

2. 歴代常勤役員（理事・監事）

(1) 組合長

①平成25年4月～平成28年4月	青 柳 初 男
②平成28年4月～平成31年4月	岩 瀬 治三郎
③平成31年4月～令和 4年4月	関 根 芳 朗
④令和 4年4月～	石 塚 克 己

(2) 専務

①平成25年4月～平成28年4月	飯 田 敏 一
②平成28年4月～平成31年4月	関 稔
③平成31年4月～令和 4年4月	今 泉 房 雄
④令和 4年4月～	塚 原 和 栄

(3) 常務理事

①平成25年4月～平成28年4月	清 水 義 男
②平成28年4月～平成31年4月	今 泉 房 雄
③平成31年4月～令和 4年4月	石 塚 克 己
④令和 4年4月～	谷 島 勇

(4) 常勤監事

①平成25年4月～平成28年4月	内 田 智
②平成28年4月～令和 4年4月	青 木 要
③令和 4年4月～	海老原 尚

3. 事業の推移（概況）

(1) 地域農業振興の取り組み

【青果物】

平成25年には「サニー惣レタス」、平成29年には「惣ろにがうり」が県銘柄産地に指定された。指定後、さらに知名度を高めるため行政と連携を図り、食の専門家の指導によるポスター作りや試食宣伝、テレビやラジオ出演



サニーレタス銘柄産地指定証交付式

によるPR、先進産地への視察など積極的に行なった。

特に、「惚ろにがうり」は平成30年度には過去最大の1億3,500万円の販売額を達成し、全国でも指折りの産地を誇っている。

平成30年に玉葱研究会が発足し、当JAにおける地域振興作物として新規生産者の拡大を行った。当初560㍓の作付けから始まった玉葱も令和4年産では800㍓を超え、今後も引き続き産地化に向けた玉葱の販売面積拡大を目指している。

令和4年には4地区（境、総和、三和、猿島）の真空予冷施設を更新した。既存の施設も30年以上経ち、10年・15年先の利用状況を予測し、利用者に負担のかからない施設への更新を重点に考え取り組んだ。

この施設では、野菜の温度を3度前後まで下げて鮮度を保ち、一度に600ケースの野菜を真空予冷することが可能で、この施設を最大限に生かし、多元出荷の一元販売や契約取引の拡大などに合った販売方法に取り組み、生産者メリットの追及に取り組んでいる。



真空予冷施設竣工式の様子

【水田農業】

平成27年に延べ面積1236.38㎡となる五霞町に「ライスセンター」を新設した。貯留設備と遠赤外線的大型乾燥機による高品質籾乾燥、10インチ籾摺り調整と最新型光選別設備による高品質玄米生産により、きめ細やかなニーズに応えられ、コスト削減や農業経営の確立・安定に繋がっている。



五霞ライスセンターテープカットの様子

平成29年には、延べ面積1,955㎡となる低温倉庫・検査場及び麦調整施設「品質管理センター」を整備した。低温倉庫は46,000袋を収容でき、ホイスト式天井クレーン完備によりフレコンの収容も可能となった。

麦の調整施設は、フルカラー色彩選別機を導入し、等級比率の向上を図っている。精米施設は、縦型精米ユニットを整備し、買取米を行うことにより精米販売が可能になった。精米用の買取米には食味分析を実施し、食味値の高いもののみを使用している。ふるさと納税をはじめとして、管内の支店及び配送センターにて販売している。



品質管理センター



品質管理センター内部

令和4年には、コシヒカリのパックご飯を商品化した。パックご飯は、当JA管内の地元農家から直接買い付けた米を加工することにより、米食の拡大や農業所得の増大につなげたいと商品開発が進められてきた。商品は、酸化剤などの添加物を一切使用しない無添加製法にこだわり、一般的なトレーによる蒸気炊飯ではなく、ひと手間かけた大釜でのガス直火炊きとシャリ切り製法で作られ、ふっくらとツヤのあるご飯が特徴のパックご飯になっている。



むつみパックご飯



ふっくらむつみごはん

【畜産物・花卉】

毎年1月に三和支店敷地内にある獣魂碑で獣魂祭を執り行っている。これは、食の恵みを与えてくれた家畜に感謝し、慰霊するための儀式。当JA管内では安心・安全をモットーに県の銘柄豚である「ローズポーク」を年間約6,500頭出荷している。



獣魂祭の様子

茶業部会では地域のイベント等に積極的に参加し、お茶の消費拡大や産地PRを行ってきた。また、マニュアルに従った衛生管理、残留農薬検査、栽培講習会の実施、新茶審査会等の実施により、品質管理・標準化に取り組んできた。



茶摘みの様子

近年ではライフスタイルの変化に伴い茶の飲み方も大きく変化していることから、新商品としてティーパック、粉茶、ペットボトル茶「さしまの息吹」の販売に取り組み好評を得ている。今後は輸出を含め、新規加工品の開発等により更なる取組み強化を図っていききたい。



【直売所・インショップ・加工】

管内組合員によって生産された、新鮮で安全、かつ良質な農産物及び農産物加工品とこれに不随するサービスを地域の消費者に提供すると共に、栽培講習会の実施等による品質の向上に努め、生産者と消費者の交流を深め、新たな農産物流通を創成し、地域農業の発展と生産農家の経営安定を目的に事業に取り組んだ。



道の駅ごか 農産物直売所
「わだいの万菜（まんさい）」

【JA茨城むつみ直売所販売高推移】

金額単位（千円）

	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
五霞直売所	518,691	523,518	538,909	544,103	532,518	517,830	493,229	492,763	460,979
総和直売所	149,832	146,469	137,298	129,976	114,105	107,217	103,811	128,249	117,668
直売所計	668,523	669,987	676,207	674,079	646,623	625,047	597,040	621,012	578,647

（2）自己改革の取り組み

1) 農畜産物のブランドイメージの向上

地元小学校での食育活動や給食の無償提供（年4回）、又、行政とタイアップし地域の産業祭に参加し地元野菜の産地PR等地元での国消国産の推奨活動行いイメージ向上を図った。



「関東ど真ん中祭り」で地元野菜をPR

2) 国の米政策見直し後の実需者ニーズに答える米づくりの推進

委託共同計算米と切り離れた買取米の拡大を進めた。播種前に価格を合意することで生産者の経営安定に資するとともに、系統未利用・低利用生産者の系統集荷率を高めた。安定して実需者へ買取米を提供する為、土壌分析の実施や、普及センターと連携して栽培講習会等の現地研修に取り組んだ。

買取米についても、極早生品種や多収性品種、晩植品種、GAP米等を導入し、実需者ニーズだけでなく、生産者の作業にも合わせた様々な買取米を実施した。

3) 直売所を通じた販売力強化

地産地消の取組として品質の向上や農産物直売所の効率化を図り、地域消費者に向けた安心・安全・新鮮な地域の特色を活かした農産物の販売を図ってきた。

また、会員農家の維持・新規会員の増員への取組み、仕入れ力の強化やイベントの開催・SNS等の電子媒体による情報発信等により販売力の強化に取組んできた。



イベントの様子①



イベントの様子②

(3) 地域貢献活動の取組み

1) 「デイサービスセンターぬくもり」の運営

高齢組合員や高齢者を抱える組合員の介護問題の暮らしのニーズに応えるため、福祉事業に取り組んでいる。「デイサービスセンターぬくもり」ではレクリエーションや作業療法、節分祭や運動会、クリスマス会など年間を通して様々な行事を企画し、利用者が楽しく意欲的に生活できるように支援している。



節分祭 豆まきを楽しむ利用者



クリスマス会：ケーキでお祝いする

2) 医療従事者に農産物を寄贈

当JA管内にある茨城県西南医療センター病院の医療従事者に、JA管内の新鮮な野菜やローズポーク、バラを寄贈している。

これは、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、医療現場の最前線で救命活動や治療に携わる医療従事者に感謝と敬意を込めて行われている。



医療従事者へ管内の新鮮な農畜産物を寄贈

3) 子供たちにお米を寄贈

食べる事への興味・関心が芽生える幼児期の子供たちに、地元産の美味しいお米を食べてもらおうとJA管内約60校の保育園・幼稚園に3,000kg（50kg×60校）のコシヒカリを寄贈した。



保育園・幼稚園にお米を寄贈

4) むつみ感謝DAYの開催

令和3年11月中旬から12月上旬の6日間、各支店でむつみ感謝DAYを開いた。同イベントは、日頃JAを利用する地域のお客様に感謝の気持ちを還元するとともに、地元的新鲜な野菜を提供し、地域に根付いた活動を行っているJAをPRする為に企画したもの。

各支店では、食料品、野菜果物や肥料農薬の販売、農業機械の展示を行なった。来店された方にはJAオリジナル緑茶「さしまの息吹」の配布や地元野菜、JA米コシヒカリの無料配布、たまごつかみ取りなども行い総勢1,140名が来場された。



たまごつかみ取りに挑戦する来場者

(4) 組織・事業基盤の整備取り組み

1) 金融店舗の統廃合の取り組み

新たに、「猿島中央支店」「総和支店」「古河支店」「境支店」が新たにオープンした。

- ①平成25年、猿島地区3支店（生子管支店、逆井山支店、沓掛支店）を統廃合し「猿島中央支店」に。
- ②平成29年、総和地区4支店（上辺見支店、小堤支店、下大野支店、釈迦支店）を統廃合し総和支店に。
- ③同年、古河地区2支店（古河支店、古河東支店）を統廃合し古河支店に。
- ④令和2年には境地区4支店（静支店、長田支店、森戸支店、猿島支店）を統廃合し境支店に。

組合員・利用者の利便性確保・向上を基本に経済的観点からの効率化や機能整備等、多面的に検討し統廃合に至った。



猿島中央支店



総和支店



古河支店



境支店

2) 人財育成の取組み

営農指導から経営指導まで行える職員を育成するため、入組1～2年目の若手職員を滋賀県のタキイ研究農場附属園芸専門学校や、JA中央会県域営農支援センター農業担い手支援室へ派遣させている。農業簿記記帳代行の年末調整個別面談会を当JAで開いた際、中央会へ出向中の職員が駆けつけ、面談にあたった。

(5) 自然災害の発生

平成27年9月10日の台風18号の大雨の災害を受けJA管内は、大雨特別警報や河川の氾濫注意情報の発表は相次いだ。これを受け同日に災害対策本部を設置し被害情報の収集に努めた。また、災害ボランティア活動などの支援を行った。

4. 事業成績並びに財産及び損益の状況

(単位：千円、%)

区 分	項 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
財務	事業利益	116,805	45,751	31,851	68,958	31,963	14,451	52,072	54,727	121,946
	経常利益	269,314	200,078	190,959	220,064	183,083	354,277	123,634	157,062	203,628
	当期剰余金	179,962	74,346	112,816	131,659	109,960	250,035	93,138	101,861	96,119
	総資産	113,508,126	114,718,194	116,771,822	118,013,658	120,867,966	121,442,349	120,280,287	125,049,309	125,292,589
	純資産	7,780,458	7,908,209	8,089,355	8,103,162	8,138,525	8,321,052	8,399,629	8,365,035	8,363,607
	単体自己資本比率	25.31	24.03	25.04	23.24	21.21	20.37	17.49	16.21	15.68
信用事業	貯金	104,001,546	105,070,428	106,968,402	108,282,849	111,234,000	111,778,583	110,540,965	115,367,329	115,596,694
	預金	79,348,317	83,831,429	86,112,530	85,894,462	91,923,053	87,024,183	84,454,538	84,145,021	83,164,133
	貸出金	15,645,588	15,235,138	15,061,832	14,153,487	13,648,470	17,665,769	17,219,556	17,690,227	18,069,014
	有価証券	10,093,347	7,106,797	6,277,363	8,994,634	6,039,687	7,260,821	8,849,060	12,342,502	12,859,700
	うち国債	9,093,355	5,600,782	2,671,198	3,726,552	1,390,050	715,030	1,117,840	2,455,380	2,041,410
共済事業	長期共済保有高	381,193,004	365,880,238	349,082,015	336,294,244	322,125,259	307,422,493	293,743,578	281,017,681	268,047,645
	短期共済新契約掛金	461,894	480,163	490,254	487,432	493,261	470,120	470,196	460,484	458,352
購買事業	購買品供給高	2,908,377	2,709,144	2,611,783	2,545,864	2,522,414	2,647,937	2,537,523	2,545,666	2,459,622
販売事業	販売品販売高・取扱高	6,481,345	5,877,336	6,815,855	7,944,900	7,623,134	6,416,787	6,470,376	7,039,022	6,272,605
保管事業	取扱高	17,499	17,101	18,178	15,838	14,928	13,969	16,409	16,752	18,557
加工事業	取扱高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
利用事業	取扱高	117,627	119,872	119,436	116,508	112,762	423,872	587,437	492,086	488,109
宅地等供給事業	取扱高	—	—	—	—	—	—	—	—	—